

2年生代表

「先輩方が部活に来なくなる。」これは1・2年生だけで部活がしっかきできるのだろうかという私の不安な思いから出た言葉でした。2学期になって私たちソフトボール部は、3年生の先輩方が引退され、2年生が主となった活動が始まりました。最初は、今まで通りやればいいんでしょという軽い気持ちでいました。しかし、いざ活動しようとしたら、何をやればいいのか戸惑ってしまいました。そのためか、1年生ともあまり話せず、いつのまにか1・2年生の間に厚い壁が出来てしまったのではないかと思います。技術を教えてもらうだけでなく、チームをまとめるなど、今まで先輩方にいろいろなことをやってもらっていたのだと改めて感じ、先輩方はすごかったのだなと思いました。

私たち、新チームは、いろいろな面でバラバラでした。私は、1年生との距離を縮め、仲のいいチームにしたいという思いと、強豪チームになりたいという思いで練習に取り組みました。そして、10月に新チームとなって初めての公式戦が行われました。コロナで練習不足の私たちは、技術だけでなくチームワークも十分とは言えない状態でした。しかし、私たちはなんとか勝ち上がり、2位になることができました。けれど、まだまだいい試合が来ているとはいえなかったのので、もっともっと練習して強くなりたいと思いました。さらにこの試合は、1位になっていれば県大会に行けていたので悔しくもありました。次こそは1位になろうと強く思いました。

そして、11月。このチームでの2回目の公式戦が行われました。前回の試合で良い結果が出せていたし、練習も頑張ってきたので、なんとなく今回も良い結果になるだろうと思っていました。しかし、結果は4位。前回と比べ、順位が大きく下がってしまいました。私はとても悔しくて、敗因を考えました。そして、この大会は1日に3試合が行われたのですが、私たちにはそれをこなす体力・集中力がなかったということに気づきました。そこで、その後の練習では、ランニングをしっかりと行い、体力アップを目指しました。それと同時に、技術面も強化し、細かな改善を行ってきました。2回目の公式試合後、テストで部活がなかったため自主練に努めました。そして、3回目の公式戦を迎えました。それは、半田市3校で行うリーグ戦でした。結果は、3校とも勝敗では引き分けでした。しかし、点差により私たちは1位になることができました。私はすごく嬉しかったのですが、知多半島で1位になるためにはほど遠いなと思い、もっと頑張らなければと思いました。

今は、以前よりチームワークも技術も良くなっていると思います。しかし、私はみんなもっと気持ちを一つにしたいと思っていますし、技術で改善できるところもたくさんあると感じています。練習方法を工夫して、チームワークをさらに高め、多くの学校から認められるような強豪チームにしたいです。そして、辛い練習を乗り越え、1・2年生の皆で県大会出場を目指したいです。